



新規事業開始

いっぽの特徴はたくさんあるのですが、やはり真っ先に挙げられるのは、スタッフに看護師が多いという点です。また、嘱託する医師の方とも深く連携が取れています。さらに、今年度から放課後等デイサービスの支援内容が改訂になっています。支援内容の変更については、これまでもお知らせしたところですが、いっぽでは、これまでよりもより専門的な支援をするために、「重心型」の児童発達支援と放課後等デイサービスを新設しました。これにより、医師および看護師とさらに連携しながら、子どもたちの実態に即した支援を目指します。

多機能型事業所 いっぽ

2024年6月からの事業

- ① 放課後等デイサービス(重心外)
- ② 重心型放課後等デイサービス
- ③ 重心型児童発達支援
- ④ 居宅訪問型児童発達支援
- ⑤ 生活介護
- ⑥ 日中一時支援



国産一のツツジ 花の徳仙丈

5月といえば、徳仙丈のツツジの季節です。今年も、5月18日に、放課後等デイサービスと生活介護の各事業で徳仙丈を訪問しました。この日は、晴天に恵まれ、満開のツツジを楽しむことができました。美しい花が咲く、地元の名所を皆で堪能しました。



野菜苗 購入

生活介護では、今年も野菜づくりの活動に取り組みます。育てた野菜は、調理体験で使ったり、販売して作業工賃に充てたりする予定です。畑の土づくりはすでに始まっていますが、5月中旬に、ピーマン、ナス、キュウリ等の苗を購入してきました。その後、生活介護の部屋の前の花だんに植え付けました。皆で手入れをして今年も豊作に期待しています。



佐々木徳郎さん写真展

水梨地区在住の写真家、佐々木徳郎さんの写真展がリアスアーク美術館で開かれました。佐々木さんは、いっぽ開設当初に子どもたちを野菜収穫体験に招待してくれたり、ハロウィンに仮装しておじゃましたりと、温かい目で子どもたちを見守っている方です。ということで写真展に皆でおじゃましました。どの写真も地域の方々の方が優しく写っていて、とてもいい雰囲気の写真展でした。



児童発達支援5月の活動

児童発達支援では、毎月、テーマを決めて創作活動に取り組んでいます。5月のテーマはいちごです。色彩感覚や紙の質感、指先の訓練、季節感を味わうなど様々な目標に向けて、総合的な活動の一環として支援しています。大きないちごが美味しそうです。

いちごが豊作

校舎の前の花だんのいちごがたくさん採れています。3年前は数が少なかったのですが、今は株が増えて子どもたちの楽しみの一つです。



水梨キッスかふえ いっぽ 全面協力

6月23日(日) 10:00~13:00

ぱっぱのはっと汁、読み聞かせ、昔の遊び体験等バラエティに富んだ内容です。参加費無料。上靴と飲み物は持参。お気軽にご参加ください。

みんなで話せばリフレッシュ

ママかふえ

6月12日(水曜日)

10:00~12:00

今回の講師は、気仙沼市教育サポートセンターの遠藤弥生さん、発達支援の佐藤牧子先生です。どなたでも参加可能・無料です。お気軽にご参加ください。